

新任者研修プログラム

内 容	担 当	時間(分)	備 考
オリエンテーション・出勤手続き等	事務局長	80	
法人理念・岡山県の社会福祉	理事長	40	
事業計画・組織	事務局長	60	
就業規則・教育体制と評価	施設長	90	
先輩からのエール	2年目スタッフ	40	先輩職員とのコミュニケーション
目指すケア・職員像（グループワーク）	社会福祉士	150	アイスブレイク・目指すケア、職員像
接遇	マナー講師	180	社会人の基本のマナー、指示の受け方、仕事の姿勢
救急法	消防署員	90	
記録（システム操作説明含）	施設長	120	
介護技術（実技）	OT	1,260	移乗、移動、ポジショニング等々の実際の介助とその留意点、身体の仕組みの理解
尊厳と自立	事務局長	90	人間の多面的理解、尊厳、権利擁護、アドボカシー、人権尊重 身体的・精神的・社会的な自立
社会の理解	社会福祉士	90	家族・地域・社会、組織 ライフスタイル・社会構造の変容 生活支援と福祉
		90	社会保障制度・介護保険制度 その他の関連する制度（個人情報保護、虐待防止法、成年後見等々）
身体拘束禁止・虐待防止	施設長	90	身体拘束禁止、虐待防止
介護の基本	介護士長	90	介護の場で求められる倫理 尊厳を支える介護（QOL、ノーマライゼーション、利用者主体） 自立支援（自立・自律の考え方、自己決定、自立支援の考え方、生活意欲への働きかけ、エンパワメント） 個別ケアの考え方
高齢者の暮らし			その人らしさの理解（生活史、価値観、生活習慣等） 暮らしの実際（健康、生活文化、役割、余暇活動、レクリエーション等） 介護を必要とする人の生活環境の理解
自立支援ケア	ユニットリーダー	60	おむつゼロ・常食化の取り組み
ユニットケア	ユニットリーダー	120	ユニットケアの理解 ユニットケアの理念と意義、高齢者の生活と環境、ユニットケアの具体的方法、ユニットリーダーの役割
24Hシート	ユニットリーダー	80	24Hシートの作り方・使い方
施設を知る1	介護士長	120	環境（設備、使い方、留意点） 室温湿度管理 設備・備品を大切に扱う ゴミだし等日常のルール
実技：施設を知る2	介護士長	120	ユニット2で実際に設備を使ってみる ドア、トイレ、ナースコール、センサーマット
実技：ユニットキッチンの使い方	介護士長 栄養課	80	ユニットキッチン設備、備品の使い方 食器、補助具の理解
調理実習（朝食）	介護士長 栄養課	100	朝食の作り方（味噌汁、形態毎の配膳）

内 容	担 当	時間(分)	備 考
他職種連携（チームアプローチ）	介護支援専門員	180	多職種連携の意義と目的 記録の種類 ケアプラン、ケアマネジメントの流れとしくみ サービス担当者会議
安全な介護・生活の中の危険（事故防止）	OT	60	介護における安全の確保（観察、技術、予測、分析） 事故防止・安全対策（転倒・転落防止、事故報告書等）
演習：事故防止・ヒヤリハット・KYT		90	KYTによる演習
実技：事故・緊急時の対応	看護師長	60	転倒・転落等の事故の対応 意識喪失などのケア
感染対策	看護師長	120	感染予防、基礎知識と技術 衛生管理、感染症発生時の対応
実技：感染症予防と対応	看護師長	70	ガウンテクニック、感染症発生時の対応等
介護者の心と身体の健康	看護師長	60	健康管理（感染予防・対策、感染したときのルール、腰痛予防・対策） ストレス、燃え尽き症候群
コミュニケーション	施設長	180	話を聴く技法、報連相 記録、会議、報告 情報の保護と管理
ICF・リハビリテーション	OT	120	ICFの理解、生きることの全体像をとらえる 健康の支援、生活の中のリハビリ
生活の支援・住環境の整備	介護士長	60	生活の定義、生活空間と介護、安全で心地よい生活の場作り 福祉用具の活用
入浴・清潔の保持の介護	ユニットリーダー	60	入浴の意義と目的 入浴に関する利用者のアセスメント 入浴を楽しむ環境づくり、スキンシップ、コミュニケーション等 入浴の種類 機能低下・認知症等の人の介護の留意点
実技：入浴の介助（洗身・洗髪）個浴	ユニットリーダー	90	準備～ ユニット個浴の実際
実技：入浴の介助（洗身・洗髪）特浴	ユニットリーダー	110	準備～ 特浴・中間浴の実際
実技：手浴・足浴・身体清拭	看護師長	80	
排泄の介護	ユニットリーダー おむつメーカー社員	50	排泄の意義と目的 排泄に関する利用者のアセスメント 排泄の環境への配慮、プライバシーの保護 失禁等の介護の留意点 安全で的確な排泄の技法、用具の種類 清潔の保持、皮膚トラブルの観察 便秘・下痢予防のための日常生活の留意点 機能低下・認知症等の人の介護の留意点
実技：排泄の介護		60	
身じたくの介護	介護士長	50	身じたくの意義と目的、生活習慣と装いの楽しみを支える介護 整容（洗面、整髪、ひげの手入れ、爪切り、化粧等） 衣服の着脱 機能低下・認知症等の人の介護の留意点
実技：身じたく・整容	介護士長	60	
実技：衣類の着脱	介護士長	60	

内 容	担 当	時間(分)	備 考
実技：環境整備・ベッドメイキング	介護主任	60	
実技：ポジショニング	OT	60	
口腔ケア（実技含む）	歯科衛生士	150	
食事の理解	管理栄養士	60	身体をつくる栄養 1日に必要な栄養量・水分量 食べることの意味、食欲を感じるしくみ 食べるしくみ 高寿園の食事・療養食等 栄養ケアマネジメント
食事の介助（振り返りを含む）	介護士長	60	食事介助の実際と留意点 食事における観察のポイント
講義・演習：食事中の事故対応	看護師長	60	食事介助の実際と留意点 食事における観察のポイント 誤嚥防止・対応
食事・嚥下の理解	看護師長	90	食べることに関する機能低下の原因 機能低下が引き起こす食事への影響（低血糖、高血糖、嚥下障害、誤嚥、食欲不振、食事制限等々） 誤嚥を予防するための日常生活の留意点 嚥下障害に気づく観察のポイント 脱水に気づく観察のポイント
実技：食事の介助（形態別に2度実施）	管理栄養士 看護師長 介護士長	330	食器・補助具の理解 とろみ剤の使い方 食事中の事故対応 配膳マニュアル
講義・演習：適切な水分補給（トロミ材の使用等）	介護士長	60	とろみ剤の使用の方法・トロミの付け方
睡眠の介護	介護士長	60	睡眠の意義 睡眠時間・リズム 機能低下・障害が及ぼす睡眠への影響 安眠のための介護の工夫、精神的な支援 不穏時の対応 機能低下・認知症等の人の介護の留意点
終末期の理解	看護師長	120	死のとらえ方、「死」を受容する 終末期における尊厳の保持 事前意思確認 医師・看護師等との連携・協働 終末期にある人の介助の方法と留意点、家族への関わりと留意点 臨終時の対応 グリーフケア
発達と老化の理解1	看護師長	90	人間の成長と発達 老年期の定義、発達課題 老化に伴う心身の変化の特徴・日常生活への影響 高齢者の心理（老化を受けとめる気持ち、役割の喪失、障害、友人との別れ、経済的不安等を受け止める気持ち）
発達と老化の理解2	看護師長	60	高齢者の疾病と生活上の留意点（症状の現れ方の特徴、不調の訴え：痛み、かゆみ、不眠等） 高齢者に多い病気と日常生活上の留意点

内 容	担 当	時間(分)	備 考
こころとからだのしくみの理解	看護師長	60	人間の欲求の理解（基本的欲求・社会的欲求） 自己実現と生きがい 心のしくみ（思考、感情、意欲・動機づけ、適応） 身体のしくみ（生命維持・恒常のしくみ、人体部位の名称、ボディメカニクス、関節の可動域等）
高齢者の身体状況・生じやすい疾患を機能別に理解	看護師長	60	
実技：健康状態の把握	看護師長	60	
認知症の理解	社会福祉士 看護師	180	認知症ケアの理念 認知症高齢者の現状と今後 認知症による障害（記憶障害・見当識障害・失語・失行・失認等々） 認知症と間違えられやすい症状（うつ病、せん妄） 認知症の原因となる主な病気の症状の特徴（アルツハイマー病、血管性認知症、レビー小体病、ピック病、クロイツフェルト・ヤコフ病、その他慢性硬膜下血腫等） 若年性認知症 病院で行われる検査・治療・予防 認知症の人の特徴的な心理・行動 認知症に伴う機能の変化と日常生活への影響 パーソンセンタードケア チームアプローチ 家族への支援（認知症の受容での援助、介護力の評価、レスパイト等） 地域におけるサポート体制
介護過程の展開	実務者研修 教員	180	情報収集・解釈・分析 課題の明確化 生活支援の課題、目標のとらえ方 目標の設定（長期目標・短期目標） 具体的な支援内容と方法 計画に基づいた実施 利用者の反応や効果への気づき 評価の目的、評価の内容・方法（目標の達成度、具体策の適否） 修正の必要性 ケースカンファレンス
講義・演習：介護過程の展開		120	
介護業務の流れ	介護士長	50	施設のルール
研修の振り返り	施設長 所属長	40	
ユニット滞在実習	ユニットリーダー	5日間	ユニットの生活を知る、職員の動きを知る

講義/h 71 6,870 min
実技/h 44 115 h